

年 表

年代	時代	日本の主なできごと	新潟県の主なできごと	新潟県の主な遺跡
15,000	旧石器時代	日本列島に人が住み始める ナイフ形石器が使われる 気候の寒冷化により、海水面の低下がピークになる	川沿いの段丘や丘陵に 人々が住み始める	正面ヶ原D遺跡（津南町） 上ノ平遺跡・吉ヶ沢遺跡（阿賀町） 神山遺跡（津南町）
	縄文時代	細石刃が使われる 土器や弓矢があらわれる	集落がつくられる （定住化が進む） 火焰型土器が流行する	荒屋遺跡（長岡市） 小瀬ヶ沢洞窟（阿賀町） 長者ヶ原遺跡（糸魚川市） 笹山遺跡（十日町市） 馬高遺跡（長岡市） 五丁歩遺跡（南魚沼市） 元屋敷遺跡（村上市） 青田遺跡（新発田市）
300	弥生時代	稲作が伝わる 金属器が伝わる	農耕集落が形成される 高地性環濠集落が盛んに つくられる	下谷地遺跡（柏崎市） 新穂玉作遺跡群（佐渡市） 古津八幡山遺跡（新潟市） 斐太遺跡群（上越市・妙高市） 城の山古墳（胎内市） 菖蒲塚古墳（新潟市） 保内三王山古墳群（三条市） 余川中道遺跡（南魚沼市） 飯綱山古墳群（南魚沼市）
BC				
AD	古墳時代	邪馬台国の女王卑弥呼が魏 に使者を送る 前方後円墳がつくられる 大和政権の全国統一が進む	各地に古墳がつくられる 古墳の数が増加する	宮口古墳群・水科古墳群（上越市） 行屋崎遺跡（田上町） 大沢谷内遺跡（新潟市） 栗原遺跡（妙高市）
300				
600	飛鳥時代	大化の改新 律令体制づくりが始まる	浄垂の柵、磐舟の柵が つくられる 越の国が燃える水、燃 える土を献上する	八幡林官衙遺跡（長岡市） 今池遺跡（上越市） 延命寺遺跡（上越市） 山三賀Ⅱ遺跡（聖籠町） 佐渡国分寺跡（佐渡市）
710		平城京に都が移る		
794	奈良時代	地方の役所が整備される 東大寺の大仏開眼供養会が 行われる 平安京に都が移る	出羽国成立、越後国域 確定 国分寺がつくられる	滝寺古窯跡群（上越市） 岩ノ原遺跡（上越市） 大坪遺跡（阿賀野市） 住吉遺跡（新発田市） 木崎山遺跡（上越市） 東原町遺跡（柏崎市） 浦廻遺跡（新潟市） 奥山荘城館遺跡（胎内市・新発田市） 春日山城跡（上越市） 津川城跡（阿賀町）
	平安時代	遣唐使を廃止する 藤原氏が政治の力を握る	越後・越中国で地震発生	平林城跡（村上市）
1185	鎌倉時代	源頼朝が鎌倉幕府を開く 源頼朝が征夷大將軍となる	平野の開発が盛んになる 親鸞が越後に流される 順徳上皇が佐渡に流さ れる 日蓮が佐渡に流される	佐渡金銀山遺跡（佐渡市） 高田城跡（上越市）
1336		足利尊氏が室町幕府を開く 足利尊氏が征夷大將軍とな る 応仁の乱が始まる	上杉憲顕が越後守護と なる	小川台場跡（佐渡市） 越後府跡（阿賀野市） 旧新潟税関（新潟市） 旧新津油田金津鉱場（新潟市）
1573	室町時代	豊臣秀吉が全国を統一する	上杉謙信が武田信玄と 戦う	
1603	江戸時代	関ヶ原の戦い 徳川家康が征夷大將軍とな る	上杉景勝が会津に国替え となる 佐渡で金・銀の採掘が盛 んになる	
1868	明治・昭和・平成・令和	明治維新 日清・日露戦争 第一次世界大戦 第二次世界大戦	戊辰戦争がおこる 今の新潟県ができる 大河津分水路が完成する 新潟地震発生	

開館時間 9:00 ～ 17:00

休 館 日 年末年始（12月29日～1月3日）
※展示室は、土曜・日曜・国民の祝日も
公開しています。

入 館 料 無 料

交通のご案内

●ＪＲ信越本線

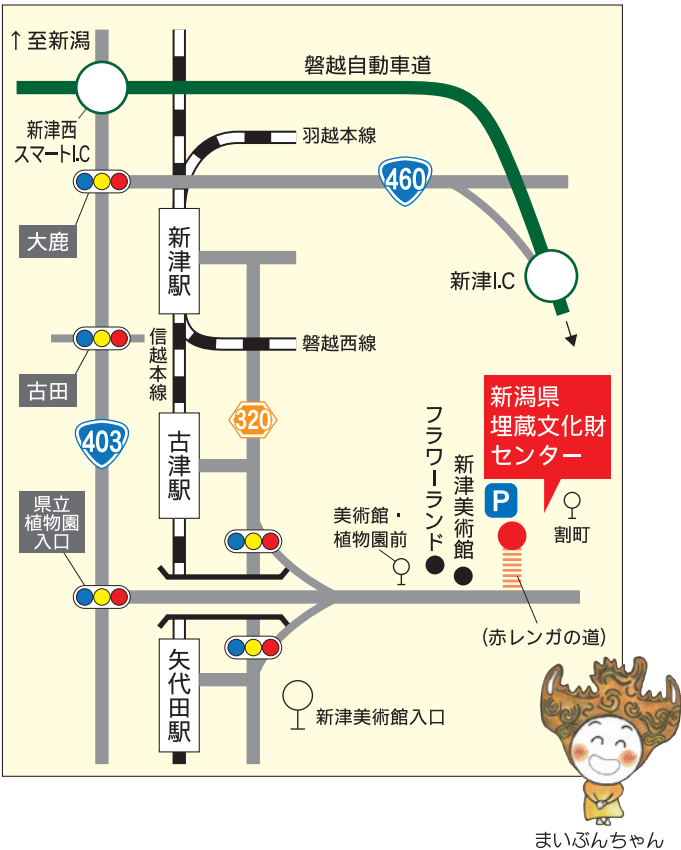
新津駅下車 タクシー …………… 約15分
古津駅下車 徒 歩 …………… 約25分

●路線バス（新潟交通観光バス）

新津駅東口発金津行き
割町下車 徒 歩 …………… 約5分
新津駅東口発白根・潟東行き（矢代田経由）
新津美術館入口下車 徒 歩 ……… 約10分

●秋葉区バス

新津駅東口発「うららこすど」行き
美術館・植物園前下車 徒 歩 …… 約3分



じくう こ ほんもの で あ う
時空を超えて本物と出会う

新潟県埋蔵文化財センター 見学のしおり



縄文土器 深鉢
五丁歩遺跡（南魚沼市）
〔新潟県指定有形文化財
（考古資料）〕

新潟県埋蔵文化財センター
Niigata Prefecture Archaeological Research Center

〒956-0845 新潟県新潟市秋葉区金津93番地 1
TEL 0250-25-3981 FAX 0250-25-3986
ホームページ <http://www.maibun.net/>



ようこそ！新潟県埋蔵文化財センターへ



新潟県埋蔵文化財センターは、新潟県が発掘調査した各地の遺跡情報を整理・保管・研究する施設です。出土品の収蔵量では県内随一を誇り、選りすぐりの出土品を展示して、新潟県の歴史を分かりやすく説明しています。

事前申込みにより、学校・団体による火起こし・勾玉作り等の体験や、出土品の閲覧も可能です。考古学に関する豊富な図書がそろい、整理作業風景をガラス越しに見学できるなど、魅力満載の施設です。

報告書の作成



発掘調査で出土した土器の復元や、図面作り、写真撮影などを行い、どんな遺跡だったのかを報告書にまとめます。平日は、これらの作業をガラス越しに見学することができます。

出土品の保存処理



金属製品は、不要なさびやその原因を取り除き、樹脂で強化します。腐りやすい木製品は、薬品を染み込ませて形を保ちます。

出土品の保管



土器や石器などの出土品は収蔵庫で保管しています。収蔵量は県内随一で、これらの出土品は県内外の展覧会や研究に活用されています。

出土品の展示



新潟県の旧石器時代から江戸時代までの移り変わりを、出土品を通して紹介しています。また、様々なテーマの企画展を行っています。平日は希望者に展示品の解説をしています。

見学・体験



一般の方の見学はもちろん、事前の申し込みで学校などの団体の見学や体験（火起こし、勾玉作りなど）、学校への出前授業も受付けています。このほか「親子考古学教室」や「まいぶん祭り」など、楽しいイベントを多数行っています。

図書の利用



資料室では、考古学に関する図書約7万冊を保管しています。平日は誰でも図書を見たり、調べたりできます。

【資料室の開室時間（平日）】
9:00～12:00、13:00～17:00

主な所蔵品のご紹介

全て新潟県指定文化財（考古資料）



石刃等の接合資料(左)

ナイフ形石器(右上)

彫刻刀形石器(右下)

古ヶ沢遺跡(阿賀町)

旧石器時代(約23,000年前)

石刃は石器の素材。ナイフ形石器は狩りに、彫刻刀形石器は木材等の加工に使用。

赤漆塗り糸玉

青田遺跡(新発田市)

縄文時代晩期(約2,500年前)

植物繊維を撚り合わせた紐に赤色漆を塗り重ね、束ねた漆製品。



石製模造品

余川中道遺跡(南魚沼市)

古墳時代中期(約1,600年前)

鏡や勾玉、剣を模した石製品。マツリの際、木の枝などに紐でつり下げて使用。

須恵器 円面硯

滝寺窯跡群(上越市)

平安時代(約1,200年前)

役所や寺院などに納めるために焼かれた硯。脚に透かしや水鳥が見られる。



地鎮具(青銅製)

古瀬戸四耳壺

木崎山遺跡(上越市)

鎌倉時代(約800年前)

土地の神を鎮めるため、壺に青銅製の仏具を収めて埋めた。



※学校・団体による体験や出前授業、整理作業や館内の見学などを希望される方は、事前に下記へお問合せください。
電話 0250-25-3981(担当：普及・資料課) ホームページ <http://www.maibun.net/>
(「親子考古学教室」や「まいぶん祭り」などのイベントでは、普段公開していない施設を見学するバックヤードツアーを開催します。)